

# ちちぶ定住自立圏形成協定

ちちぶ定住自立圏構想は、中心市である秩父市と周辺市町それぞれが一對一の対等な立場で協定を結び、連携して地域全体の暮らしに必要な都市機能や生活機能を充実させていこうとするものです。

先月号では、皆野町と秩父市が9月に締結した5つの分野、8つの協定項目についてお知らせしました。

今月号では、現在、協定の締結に向け協議中の項目についてお知らせします。

## 医療

### ■予防医療の観点から住民を対象とする保健関連事業の合同実施

理由 予防医療の事業を1市4町の合同で取り組むことにより、効果的・効率的に事業を実施することが可能であるため。

#### 取組

予防医療の観点から住民が受講する合同で取り組むことが効果的・効率的と認められた事業を実施する。

#### 効果

圏域住民の予防医療意識が高まり患者数の減少や医療費軽減に寄与する。

## 福祉

### ■子育て支援及び児童福祉の充実

理由 子育て支援及び児童福祉関連の事業の一部については、人的にも財政的にも単独の市町では運営が困難。

#### 取組

ファミリー・サポート・センター、病児・病後児保育などを需要を調査検証した上で、必要と認められる事業を合同で実施する。

#### 効果

単独では運営が困難であった

子育て支援及び児童福祉関連の事業を実現できる。

### ■秩父圏域で実施される福祉関連事業の合同実施

理由 福祉関連事業を1市4町の合同で取り組むことにより、効果的・効率的に事業を実施することが可能であるため。

#### 取組

秩父圏域で実施される福祉関連事業のうち、合同で取り組むことが効果的・効率的と認められた事業を実施する。

#### 効果

圏域住民を対象とした福祉事業の充実が見込まれる。

## 教育力向上・子育て支援

### ■地域学の合同推進

理由 圏域住民が地域の誇りを持つためには、地域学を学ぶ機会を多く作る必要がある。

#### 取組

秩父学など地域学の実効性を秩父圏域で高めるために、カリキュラムの共通化、新規項目の開発、学習機会の統一化を推進する。

#### 効果

圏域住民が秩父圏域の良さを再発見できる。また、新しい地域振興の切り口を推進するための人材を養成することも可能。

### ■保護者の学習に関する事業の合同推進

理由 保護者が親としてのあり方を学習する事業を合同で取り組むことにより、学習機会の増加や効果的・効率的に実施することが可能であるため。

#### 取組

保護者の学習に関する事業を合同で実施する。

#### 効果

家庭での教育力の向上により、学校における取組に加え、全体的な教育力の向上に貢献できる。

## 観光連携

### ■観光資源の効果的・効率的活用

理由 厳しい財政状況の中で、既存の取組を見直して、秩父圏域が効果的・効率的な観光施策を打ち出せるようにする必要がある。

#### 取組

秩父圏域の観光資源を効果的・効率的に活用するため、既存の事業を見直し、観光情報の集約・共有化、観光マップ・ボランティア・看板等の統一化を行う。

#### 効果

秩父圏域では各市町においてそれぞれ独自の方法でPRしているが、観光情報等の集約や共有化を行うことにより、効果的・効率的なアピールがさらに進め

られる。

### ■圏域外の目線に立った観光資源の見直し

理由 秩父圏域外の住民のニーズを把握し、目的にあった観光施策を展開する必要がある。

#### 取組

観光需要調査の合同実施や観光客の利便性の向上など観光資源の体系化につながる取組を実施する。

#### 効果

ニーズに合致した観光施策を展開することにより、秩父を訪れる観光客の増大につながる。

## ジオパーク

### ■秩父まるごとジオパークの推進

理由 秩父圏域に存在する多様な地質資源等を活用し、新しい地域振興の観点から取り組んでいく必要がある。

#### 取組

秩父の地質資源等を活かした秩父まるごとジオパーク構想を推進するために、ジオパークの活用方策について、協議会を設置して計画を策定するとともに、ジオサイトを結ぶ散策コースの設定などジオツーリズムの整備を行う。

#### 効果